





# 介護サービスの一つ 身体機能の訓練に特化！「通所リハビリ」

脳卒中の後遺症を抱えていたり、加齢によって身体機能が衰えている人が、日中の数時間だけ、自宅から施設に通って、リハビリや機能向上のための訓練を受けることができます。それは、「通所リハビリテーション」です。「デイケア」と呼ばれることもあります。通いで受ける介護サービスは他にもありますが、「通所リハビリテーション」の最大の特徴は、その名の通り、「リハビリテーション」の充実です。多くの施設では、国家資格をもつリハビリ専門のスタッフ（理学療法士、作業療法士、言語聴覚士）が、専属職員として担当しています。療法士によるリハビリの効果週に数回、リハビリテーションを行なうことは、AD（日常生活動作）の維持・向上に効果的であり、けがや病気などによって体に不自由な部位を抱えていなくても、その効果は期待できます。健康寿命の延伸につながる、高齢になっても楽しい生活を送り続けるためには、大事な習慣の一つかもしれません。

一般的に「通所リハビリテーション」では、要支援・要介護の認定を受けている人を利用対象者としており、介護保険を使ってサービスを受けることができます。利用時間には、リハビリテーションだけでなく、普段の生活では体験できないようなレクリエーションや、希望によって入浴のサービスも提供しています。さらに、管理栄養士が栄養バランスを考え、朝食をサービスに含んでいるところもあります。

見学が決め手に  
通所リハビリテーションがある施設は、地域に複数ありますが、どこに通うかを決める際には、実際に見学し、施設の影響やリハビリ内容をしっかりと確認しましょう。

楽しい時間となるために  
「通所リハビリテーション」では、要支援・要介護の認定を受けている人を利用対象者としており、介護保険を使ってサービスを受けることができます。

医療連携で万全体制を  
「通所リハビリテーション」では、同じように本格的なリハビリテーションを提供していくことに加え、敷地内に地域病院「ふれあい町田ホスピタル」があるため、急変時などを考えた場合もご安心いただける環境です。昨今の感染症対策に関しても、同院との連携による対策を講じております。

その他、「居宅介護支援センター」「訪問看護」「訪問リハビリテーション」との連携体制があり、医療と介護のトータルケアが可能です。見学やご相談は、当施設「ふれあいの町田」へどうぞ。お電話お待ちしております。

「介護老人保健施設」とは、病院で急性期治療を終えて病状が安定したものの、自宅で自立した生活を送ることが難しい人に対して、リハビリテーションや日常生活動作の訓練を行なう専門施設です。昼夜通した支援が定期通所で

町田市小山ヶ丘にある介護老人保健施設「ふれあいの町田」では、施設に寝泊まりして、丸一日の行動のサポートや訓練を受ける「入所」だけでなく、普段は自宅で過ごし、定期的に日中、施設に通ってリハビリテーションを受ける「通所」もあります。施設担

当者のお話を紹介します。日常生活に不安をなくす「当施設に入所された方に対しては、リハビリテーションを継続して実施することで、ADL（日常生活動作）を回復させてから、安心して自宅に戻っていただくことに力を入れております。医師のほか、専門知識をもつ看護師や介護福祉士、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士などが常駐しているため、入所者さまに対し、日常生活のサポートを提供することができ、また、食事は管理栄養士が、入所者さまごとに必要な栄養や食事形態を考えた

入所・通所どちらでも  
医療サポート万全な環境下でのリハビリ  
介護老人保健施設「ふれあいの町田」



施設前広場での歩行訓練  
広い敷地のため、屋外での訓練が可能

「介護老人保健施設」とは、病院で急性期治療を終えて病状が安定したものの、自宅で自立した生活を送ることが難しい人に対して、リハビリテーションや日常生活動作の訓練を行なう専門施設です。昼夜通した支援が定期通所で

町田市小山ヶ丘にある介護老人保健施設「ふれあいの町田」では、施設に寝泊まりして、丸一日の行動のサポートや訓練を受ける「入所」だけでなく、普段は自宅で過ごし、定期的に日中、施設に通ってリハビリテーションを受ける「通所」もあります。施設担

当者のお話を紹介します。日常生活に不安をなくす「当施設に入所された方に対しては、リハビリテーションを継続して実施することで、ADL（日常生活動作）を回復させてから、安心して自宅に戻っていただくことに力を入れております。医師のほか、専門知識をもつ看護師や介護福祉士、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士などが常駐しているため、入所者さまに対し、日常生活のサポートを提供することができ、また、食事は管理栄養士が、入所者さまごとに必要な栄養や食事形態を考えた

入所・通所どちらでも  
医療サポート万全な環境下でのリハビリ  
介護老人保健施設「ふれあいの町田」



小山長池トンネル南  
パーマヤン  
コストコ エネオス  
ふれあいの町田  
町田街道  
小山  
東京都町田市小山ヶ丘1-3-7  
☎042-798-2001

湘南医療大学  
Shonan University of Medical Sciences

大学院、専攻科\*  
保健師 / 助産師

今年度入試、本格スタート!

湘南医療大学の特長  
私たちは、学生一人ひとりの「夢」の実現の支援を大切にしています。薬学部と保健医療学部では、国家試験に合格できるように、そして医療人として成長していくために、経験豊かな教員がきめ細やかな教育を行なっています。

大学院  
「健康増進・予防領域」「心身機能回復領域」「助産学領域」における高度専門職業人として活躍できる人材を育成します。

専攻科\*  
「保健師国家試験」または「助産師国家試験」の受験資格が1年間で取得可能。同一専攻科内に2つの養成課程を備え、「チーム医療」を意識付けます。

試験日	試験科目	入学定員
11月13日(土)	基礎学力・小論文・面接	130名
11月14日(日)	基礎学力・面接	140名
12月12日(日)	基礎学力・面接	40名
		理学療法専攻 40名 作業療法専攻 40名

試験日・科目	入学定員
12月12日(日) 書類審査・学力試験・面接 [英語・専門科目*] ③専門科目は一般選抜のみ	保健医療学研究科 健康増進・予防領域 心身機能回復領域 助産学領域 12名 (助産学領域) 4名

試験日・科目	入学定員
11月13日(土) 一般選抜 学力試験・面接 [看護学一般・専門基礎・小論文]	公衆衛生看護学専攻 20名 助産学専攻 15名

通学キャンパス  
現在の東戸塚キャンパスに新築の薬学部校舎や、新キャンパスとして「横浜山手キャンパス」がオープンします(2022年度予定)。



※こちらに掲載しているのは、直近の入試日程です。今年度の各入試日程などは、本学ホームページで詳細をご覧ください。

湘南医療大学  
神奈川県横浜市戸塚区上品濃16-48

学部(入試事務室)  
☎045-821-0115

大学院・専攻科  
☎045-821-0111



## 「何となく」でも発見へ！ 誤嚥性肺炎は家族の気付きが大切

肺炎の中でも高齢者に多い「誤嚥性肺炎」は、発症していても症状がわかりにくく、いつもと違う様子に家族が気付き、発見につながるケースは少なくありません。周囲の注意が大切です。

一般的な肺炎では、38℃以上の発熱や、強い咳の症状が起きますが、高齢者や重い持病をもつ人では、「誤嚥性肺炎」を生じることがあり、このタイプの肺炎では、典型的な症状は現れにくい傾向にあります。むしろ、次のような症状が多くみられます。



- ▽ハアハアと呼吸が浅く速い
- ▽何となく元気がない
- ▽体がだるい
- ▽食欲がない など

さらに、話す言葉やふるまいなどの意識に混乱を生じる「せん妄」が見られることもあります。

### 加齢による機能の低下

誤嚥性肺炎が高齢者に多い理由は、①嚥下障害、②咳反射の働きの低下、③口の中の清潔が保たれていない、④体力や抵抗力の低下、が主にあげられます。

### 「いつもと違う」は要注意

誤嚥性肺炎は、発症している本人の症状がわかりにくいことが多いので、気を付けなくてはなりません。家族など、周囲が注意していくことを心がけ、何となくいつもと違う様子だったり、気になることがあれば、すぐに医師に診てもらいましょう。

肺炎は、死につながる危険な病気です。

## 誤嚥性肺炎は呼吸器専門医の診察を 重症化すると社会復帰が絶望的に ふれあい町田ホスピタル 小林信之 院長

ふれあい町田ホスピタルでは、誤嚥性肺炎の治療に、嚥下や誤嚥に関する専門的な知見と経験をもつ呼吸器の専門医師が担当して行なっています。同院の小林信之院長に話を伺いました。

### 〈取材協力〉

Q 「嚥下」「誤嚥」は、どのようなことを指すのですか？

A. 物を飲み込む働きのことを「嚥下機能」、口から食道へ入るべきものが、誤って気道に入ってしまうことを「誤嚥」といいます。

嚥下機能に障害を抱えると、唾液や食べ物、あるいは細菌を飲み込む働きが弱くなり、口から食道へ入るべきものが、誤って気道に入ってしまうことを「誤嚥」といいます。

胃液などと一緒に、口腔内の細菌を誤って気道に吸引することがあり、それが誤嚥性肺炎を誘引します。

Q. 嚥下機能の障害や低下は、どのような場合に起きるのですか？

A. 脳梗塞後遺症やパーキンソン病などの神経疾患や寝たきり、ご高齢の方に多く発生します。咳反射が弱くなり、嚥下機能が低下することによって、口腔内の細菌が気道を通じて肺へと吸引され、肺炎を発生します。また、栄養状態が不良であることや、免疫機能の低下なども、発症に関与してきます。

Q. 誤嚥性肺炎かどうかの診断は、どのように行なうのですか？

A. 誤嚥が明らかでない場合は、嚥下機能が低下している方には、胸部X線写真で肺炎像を確認することで診断できます。白血球の増加や炎症反応の亢進も重要な所見です。また、誤嚥に高リスクをもつ寝たきりなどの患者さまが、肺炎を発生した場合は、まず誤嚥性肺炎を疑います。

Q. 誤嚥性肺炎の治療法について教えてください。

A. 治療は、抗菌薬を用いた薬物療法が基本です。呼吸や全身の状態が不良な場合は、入院治療になります。同時に、口腔ケアの徹底や嚥下機能の評価、嚥下訓練も重要です。専門の医師による正しい治療を受けないと、重症化して社会復帰ができなくなる最悪のケースもありますので、十分に注意してください。

治療は、当院のように、呼吸器の専門医がいる医療機関で受けましょう。



ふれあい町田ホスピタル 呼吸器内科 小林 信之 院長

ふれあい町田ホスピタル 呼吸器内科 小林 信之 院長

ふれあい町田ホスピタル 呼吸器内科 小林 信之 院長



ふれあい町田ホスピタル 呼吸器内科 小林 信之 院長

## 透析中でも日常生活を楽しむコツを

体の臓器の「腎臓」は、体内の老廃物を尿として体外に排泄する機能を持ち、24時間働き続けています。しかし腎臓が病気になる、機能がなくなると、生命を維持するための治療が必要になります。その一つが、「人工透析治療」です。これは、週3回程度、人工の腎臓を使って、体内の水分と毒素を体外に出す方法です。

不安は透析スタッフへ  
人工透析治療が必要な病状では、毒素を体外に出すことができない状態なので、食事をはじめとする生活内容に常に注意を払わなければなりません。栄養バランスがとれた食事は必須であり、「カリウム」「リン」が含まれる食品は、除去したメニューが望ましいとされます。生の状態ではなく、茹でて除去調理を施す「透析食」などもあるのですが、透析施設でアドバイスを



回復期リハビリ入院中も透析可能  
専門スタッフが親身に透析生活をサポート  
綾瀬厚生病院

綾瀬厚生病院では、2017年から「透析センター」を開設しています。通院・入院のどちらの透析治療も可能です。



患者さまなど、さまざまな状態の方が、入院をして、透析治療を受けていらっしゃる方もいます。当院には、内科、外科、整形外科などがあり、一般病棟の他に「回復期リハビリテーション病棟」や「療養病棟」がそろっており、対象の治療に専念しながら、しっかりと透析治療を続けることが可能です。

また、当院では、通院での透析治療も受け付けております。祝日を含めた月々土曜日に通院透析ができます。無料の送迎（車椅子対応）もありますので、対象地域は当院へお電話でお尋ねください。人工透析治療は、長くお付き合いしていくものですので、当院では、医療スタッフが、ご家族を含めたコミュニケーションを大切にしてお

健康生活お役立ち新聞 募集職種 正社員募集

健康寿命とりハビリ ~長く自立した生活をするために~

健康寿命とりハビリ ~長く自立した生活をするために~

健康寿命とりハビリ ~長く自立した生活をするために~

自宅で視聴・PC/スマホ/タブレット用意 視聴無料  
日時 11月26日(金) 13:00~14:00  
講師 小竹森 一浩 医師

外来受診の活用 ~手指のしびれ、痛みについて~  
オンラインの視聴方法はHPで確認を  
インターネット接続で視聴する講座です。  
視聴方法は必ず事前確認をお願いいたします。

会場：綾瀬厚生病院 産婦人科棟4階 多目的室  
日時 11月25日(木) 15:00~16:00  
講師 渡辺 武宏 理学療法士

会場参加またはオンライン視聴ができます。  
会場への参加は事前予約の上、ご入場ください。